

すべての人が「住みなれた地域で共に学び・共に働き・共に暮らす」ために

はあとねっと輪っふる かゆら版

— 今年のプロ野球 — 文:橋本 和憲

題字:北川 みずき

今年のプロ野球は連勝連敗が多く、阪神は開幕から9連敗してずっと負けていました。5日にやっと1勝して連敗を脱しましたが今年は本当に連勝連敗の試合が多いなあと感じました。

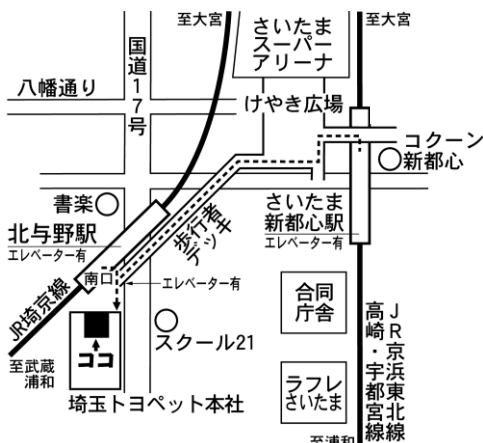
日本ハムの新庄監督は凄く凄くと言われているけれど、僕はそうは思いません。なぜなら選抜選手を固定させることでチームのモチベーションが上がったり、試合慣れもするのに新庄監督は毎回違う選手にしている。また、ここぞという時に起用する選手がいまいちであったり何かがやりたいのか僕には分からないからです。日本ハムの試合を見るとやっぱ勝っていないので何だか面白半分でやっていて勝とうという気が無いように思えます。どう思うか分からないけど、ちゃんとやってほしいと思いつつ見えています。

これからの夏のシーズンに連勝するチームが優勝するんじゃないかと予想しているので今から楽しみです。

香りの立つ
藤の房

書:「香り立つ藤の房」

蓮田太陽の里 大地:嶋 修二



- 「はあとねっと輪っふる」は、埼玉トヨペット本社ビル1Fショールーム内(無償提供)にあります。
- 「はあとねっと輪っふる」はその理念に賛同し、参加している各団体の中から選出された委員で構成される世話人会により運営されます。

輪っふるへのアクセス

- JR埼京線「北与野駅 南口」より徒歩1分
改札を出て右方向へお進みください。
- JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線
「さいたま新都心」より徒歩10分

発行元: はあとねっと輪っふる 発行責任者: 轟 和宏 TEL: 048-859-4130

住所: 〒338-8508 さいたま市中央区上落合 2-2-1 埼玉トヨペット本社 1F

Mail: heartnet02waffle@hotmail.com HP: http://saitama-toyopet.net/

おきくなったね！×おおきくなってね！ 子ども服交歓会

1月23日（日）に予定していた子ども服交歓会は、新型コロナウイルス感染症の状況から、残念ながら中止にしました。でも、ただ中止にしているだけでは、必要な子どもに届けることができなくなるだけ。なので、次のやり方を考えました。交歓会に申し込みをした方たちに、自分で選ぶことはできないけれど、どんな服がほしいのかを教えてもらって、運営側のボランティアができるだけその意向を考慮して選んだ「福ふく袋」の希望を募ったところ、60名ほどの方が「福ふく袋」を希望されました。

「福ふく袋」を作る作業、結構、大変なことでした。23日にボランティアをする予定だった第一生命上尾営業所の方たちに「福ふく袋」を作ることをお願いしたところ、社内でボランティアを募って、翌週の日曜日の午前・午後と何人かずつ来てくださいました。コロナであってもまとまった人数で同じ会社の方たちが来てくれることで安心な気持ちでできました。

その後、上尾市立東中学校の授業「シティズンシップ教育の推進～持続可能な社会の創り手の育成」で座談会に参加し、子ども服交歓会のことを伝えたら中学生自ら、自分たちが着なくなった洋服を集めようと動いてくれました。大きなサイズの子どもの服はいつも不足気味なので、そのことも伝えたら、参加した生徒が全校に呼びかけて、なんと530着集まりました。集まった服を担当の先生が届けてくださいましたが「福ふく袋」を作っていることを伝えると、もう一度学校に服を持ち帰り、中学生たちと服を選んで「福ふく袋」を作ってくれました。中学生たちが受け取る人のことを思って服を選ぶことは、楽しくもあり結構大変でもあるので貴重な体験だったのではないかと思います。

「福ふく袋」を受け取った方たちからは、誰かに一生懸命選んでもらえたことへの感謝のメッセージが届きました。いろいろな方たちに助けてもらって、子ども服が次の子どもの所に届いていきました。



福ふく袋を希望されたみなさんへ

今回、130cm以上のサイズの子どもの服を、上尾市立東中学校の3年生が、全生徒さんに呼びかけて、530着集めてくれました。そして、皆さんからの希望サイズとメッセージを頼りに、中学生たちが子ども服を選んで、ひとつずつの「福ふく袋」を作りました。選ぶのはなかなか難しい事だったと思いますが、頑張って選んでくれました。自分たちが着ていた服が、自分より少し小さな子どもたちの役に立つことを喜んで、このように自主的に動いた中学生たちに、ありがとう!と思いつつ、みなさんにお渡しします。

今回の感想をアンケートでお答え下さい。
回答お待ちしております。

認定NPO法人彩の子ネットワーク
「おきくなったね!×おおきくなってね!」子ども服交歓会
プロジェクト一同

NPO法人彩の子ネットワーク

〒362-0014 埼玉県上尾市本町2-13-8

TEL:048-770-5272 FAX:048-770-5270 e-mail:office@sainoko.net



2022/04/29 発行

とどさんトーク 今月の一言



「プラスチック資源循環促進法」

こんにちは。《とどさんトーク》の轟です。世話人の有志で5月8日(日)に日本橋にある『分身ロボットカフェ DAWN ver. β』に行ってきます。分身ロボットカフェとは株式会社オリィ研究所が運営し、外出困難者である従業員の方が分身ロボット『OriHime』『OriHime-D』を遠隔操作して接客サービスを提供しております。どんなところだったか、HPや次号のかわら版で紹介します。

さて、今月の一言は「プラスチック資源循環促進法」です。この法律はプラスチック資源の循環を促すことでプラスチック廃棄物を減らすことを目的としおり、2021年6月に公布され2022年4月1日から施行となりました。レジ袋の有料化も先駆けておこなわれ、国内の流通量は20万トンから10万トンに半減しました。皆さまもご存知の通り、プラスチックはその性質上、自然分解されず半永久的に残ります。海に流れ込んだプラスチックは紫外線・海流・波で「マイクロプラスチック」と呼ばれる細かい破片となり、魚がエサと間違えて食べ、その魚を私たちが食べています。廃棄プラスチックやマイクロプラスチック等の原因による環境問題・海洋汚染問題は地球に悪影響を及ぼしてしまうのです。

基本的にプラスチックの不必要な使用はしない事(リデュース・リユース)。どうしても使わなくてはならない場合は、再生素材や再生可能資源(紙・バイオマスプラスチック等)などの再生できるものに切り替える等、自分で出来る事から始め、着実にプラスチックの使用量を減らしていくことが重用です。

5月・6月の予定		05/19(木)	さいたま市健康体操 元気クラブ 本社ショールーム 10:00~11:30
04/29(木) ~05/5(水)	はあとねと輪っふる事務局 GW 休暇	05/26(木)	赤ちゃんサロン 本社ショールーム 10:30~12:00
05/08(日)	分身ロボットカフェ DAWN ver. β 見学 日本橋 12:00~15:00	05/28(土)	世話人ミーティング 18:00~19:30 (Zoomによるオンライン開催)
05/11(木) ~25(水)	上尾かしの木特別支援学校作品展 本社ショールーム 10:30~12:00	05/30(月)	さいたま障害者就業サポート研究会 企業部会 南栗橋 14:00~17:00
05/12(木)	赤ちゃんサロン 本社ショールーム 10:30~12:00	06/03(金)	NPO 法人サンライズ理事会 本社ショールーム 18:00~20:00

【お知らせ】新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各イベントを中止する場合がございます。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます

※毎週金曜日は埼玉トヨペット配車センター・一平蓮田工房・浦和サービスセンターにて、毎週土曜日は埼玉トヨペット本社ショールームでパン販売をおこなっております